



<http://www.edu.satsumasendai.jp/ichihino-e/>

教育目標 「ふるさとを愛し、確かな学力、豊かな心を持ち、主体的に行動できる子供の育成」

第3号 令和6年6月20日発行
薩摩川内市立市比野小学校
薩摩川内市樋脇町市比野2805番地
TEL 38-0014

エサを与えない親鳥をどう思いますか？

校長 長崎 克則

「ひどい！」「子どもがかわいそう。」「イジワルをしているみたい。」というのが一緒に観察していた子どもたちの最初の感想です。

市比野小学校では、今年も何組かのツバメが巣を作って子育てをしています。そのうちの一つの家族を観察しているときのことです。

1週間前までは、親鳥は何回も何回もヒナにエサを与えていました。しかし、この日は、巣で口をいっぱいに開けてエサを待っているヒナの前で、親鳥はわざとじらすようなそぶり、エサをあたえず巣の周りを飛んでいるだけになりました。何匹かいるヒナの中の一匹が、エサを待ちきれなくなったのか、巣から身を乗り出しすぎて落ちそうになることもあります。

「落ちそう！」「親は助けられないかな？」というのは先ほどの子どもたちの声。

そのうちツバメのヒナは巣の近くに飛び移ったり、短い距離が飛べるようになっていきます。

この行動は、野鳥の生活で「親鳥がヒナの巣立ちをうながす行動」として知られています。野鳥は、巣立ちに時間をかけすぎると、イタチやヘビなどの敵に襲われてしまう危険性が高くなります。

また、秋にはツバメの渡りが始まります。薩南諸島・奄美群島・琉球列島を通過して東南アジアの国々まで、遠いところでは数千Kmの旅を生き抜かなければなりません。

途中にはハヤブサやタカなど、ツバメにとって敵となる生き物もいます。

できるだけ早く巣を出て、上手に飛ぶ技術を身につけること。そして自分の力でエサを捕り、体力をつける必要があるのです。

エサを与えない親鳥の行動は、子どもの成長を見て、巣立ちのタイミングを教える行動だと考えられます。人間の世界にも「かわいい子には旅をさせよ」という諺もありますね。

現在は、すべてのヒナが巣から出て、市比野小の周辺で親鳥との飛行訓練が始まっています。



【ツバメの子育て】

市小学校綱引き競技大会

5月29日(水)、6年生が薩摩川内市小学校綱引き競技大会に参加しました。市比野小は予選を勝ち上がり、みんなの心を一つにして、決勝リーグに進出することができました。残念ながら準決勝敗退となりましたが、市比野小の代表として、本当によく頑張っていました。同年代の子供たちと競い合うこの貴重な経験は、きっと6年生の心に刻まれたことでしょう。

今回の綱引き大会に向けて、友だちと協力しながら、一生懸命練習してきた経験も、きっとこれからの学校生活に生かされることと思います。



【表彰式の様子とトロフィー】



おめでとうございます 「歯と口の健康週間」 図画・ポスター (さつま町)

SOMPO ひまわり生命保険株式会社賞 3年 石川 佳乃子

佳作 3年 井川美琴音

準佳作 1年 福留 章太、 6年 北島 孝汰朗、 6年 平野 美桜

ルールを考えて協力し、なかよく協力し合った2日間 —5年生宿泊学習 6/12(水)、13(木)—

市比野小特別バージョンで作ったしおり。よく考えてみんなで協力して取り組んだチームワークゲーム。川内少年自然の家でしか味わえないプラネタリウムでの研修。汗をいっぱいかきながらの火起こしや不器用な手つきでじゃがいもやにんじんなどを切って作ったカレーライス。

天候が心配されましたが、2日間とも計画通り実施することができました。

「〇〇さん、こっちだよ！」(グループ活動で)

「がんばれ！あと少し」(チームワークゲームで)

「先にしているよ」(野外炊飯で)

子供たちのいい姿やいい言葉をいっぱい見たり、聞いたりできた2日間でした。この学びをこれからの学校生活で生かしてほしいです。



【野外炊飯】



【チームワークゲーム】



【プラネタリウム】

わたしたちの頑張っている姿を見て！

—授業参観 6/8(土)—

子供たちの授業の様子はいかがだったでしょうか。子供たちは緊張しながらも、嬉しそうに「よし、頑張るぞ！」という思いで授業を受けていたと思います。次回は、7/5(金)水泳参観を予定しています。水遊びや水泳を頑張る姿を見に来てください。



積極的に活用してください！

—本校のスクールカウンセラーの先生—

スクールカウンセラーとは、児童や保護者、教職員の悩み等に対して、カウンセリングを行い、専門的な知識や経験から助言、援助等をしてくださる方です。本校を担当してくださるのは、松田 祐通(まつだ ひろみち)先生です。

6月にも案内をしました。松田先生は、月に1回(6月~2月、年に8回 ※8月除く)きてくださいます。

お子さんのことで専門的なご意見をいただきたい方は、案内をしますので、申込をしてください。



7月の行事予定



5日(金) 授業参観(水泳学習)
家庭教育学級、学級PTA

8日(月) 移動図書館

13日(土) 土曜授業

14日(日) 県民の日

16日(火) 地域P連第1回定例会(樋脇コミ)

19日(金) 終業式

*8日(月)~15日(日)

家庭学習4090強調週間

教育実習終わりました！

5/9から約1か月間の教育実習が無事に終わりました。田代さんは、養護教諭を目指すということなので、頑張っていました。



7月14日(日)は「県民の日」です。県内のいろいろな施設で入場・入園料が無料になりますので、ぜひご利用ください。詳しくはQRコードから。

魅力ある学校づくりコーナー

親子で一日 20 分読書、取り組んでいますか。

おすすめの本を紹介します！



私のおすすめの本

松本大洋が描く卓球というスポーツ!! 青春真っ只中の高校生・月本（スマイル）と星野（ペコ）が、冷たく、そしてカッコイイ“スポ根”の世界を駆ける!! 月本（通称・スマイル）と星野（通称・ペコ）とは幼馴染み。小学生時代に駅前の卓球場タムラでラケットを握っていた頃からの仲だ。天才肌の星野はいつも好き勝手やり放題。今日も部活をさぼっていた。先輩たちに「星野を部活に連れてこい」と命令される月本だったが…。

私はこれを読んで、テニス部に入りました。また、「帯をギュッとね!」を読んで柔道部に遊びに行き、「はじめての一步」を読んでボクシングを始めました。しかし、好きなスポーツは卓球です。映画化・アニメ化もしており、全5巻と読み切りやすいので、あの頃の情熱を取り戻したい方は、ぜひ読んでみることをおすすめします。

6年生担任 岡元 大樹



6月のおひさま会（親子読書会）の様子

はじめの活動は、スポンジを高く積み上げるゲームです。ななめに切っているので、考えながら積み上げます。



子供たちだけの読み聞かせです。どの本にするのか選び、どのように読めば分かりやすく伝わるか考えながら行っていました。



7月のおひさま会も、たくさんのご参加お待ちしております！

6/6（木）昼休みの移動図書の様子です。学校の図書館にはない本がいっぱいです。どれにしようか迷っている子供たちでした。移動図書は月に一度やってきます。

